

メデイカルNOW

= JCHO 九州病院 基本理念 =

「愛と信頼そして納得」の医療を実践し社会に貢献する。

基本方針

- (1)相互理解と信頼を深め、「病める人」と共に、納得ゆく医療を実践する。
- (2)急性期・専門医療を中心に最適・最良の医療を多くの人に提供する。
- (3)関係機関と連携し、生涯にわたる継ぎ目のない地域医療の実現に貢献する。
- (4)医療の質向上のために日々研鑽するとともに、将来を担う優れた医療人の育成に努める。



独立行政法人地域医療機能推進機構

九州病院



外科乳腺部門の紹介



外科部長（乳腺） 梅田 修洋

近年、乳癌は日本人女性の罹患する癌の第一位となり、残念ながら今後もその罹患率は増加の一途を辿ることが予想されています。

当院では毎年 200 名以上の方が乳癌をはじめとした乳腺疾患に対する外科的治療を受けています。患者さんの数は年々増加し、昨年（2015 年）は 256 例の乳腺手術を行いました。その内 196 名が乳癌と診断されました。

多くの癌の治療には外科的な手術療法が不可欠ですが、乳癌はしこりとして発見されたときには既に周囲のリンパ管や血管に浸潤していることがほとんどです。したがって、外科的に切除するだけでは不十分な治療となることが多い癌といえます。全身病と考えて、薬物や放射線を組み合わせて用いる総合的な治療戦略を立てないと、手術だけでは再発や転移の可能性が期待するほどには減らせない恐れがあります。

乳癌はどなたにとっても他人事でない病気になりましたが、それ故に十分なデータが得られて、日々治療成績が向上している疾患でもあります。当院は標準治療（現時点で、誰が評価しても妥当と考えられる治療）を行える日本乳癌学会の専門医が常勤し、日本乳癌学会認定施設にもなっています。一方で旧態依然とした治療でなく、一刻でも早く安全性や効果の認められた良い医療を行えるように、乳癌診療ガイドラインはもとより、国内外の最新の論文や学会発表を参考に、患者さん一人ひとりに合った治療方針を決定（テーラーメイド治療）するよう努力をしています。毎週開催されるカンファレンスには、医師、看護師、放射線（マンモグラフィ）技師、超音波技師、細胞診断士などの多職種が参加し、患者さんの治療方針について検討を繰り返しています。

近年では年々増加している乳房再建術に対応するために、日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会から乳房再建目的の拡張器使用を許可してもらい、乳房温存術（部分切除術）が可能な患者さんに対してはより高い整容性を目指し、厳格な基準を設けて鏡視下手術も積極的に導入しています。

6 階南病棟の紹介



6 階南病棟
平石 絵里子



6階南病棟は、胸部外科、乳腺外科、神経内科の混合病棟です。また、夜間の緊急入院を受け入れる病棟にもなっています。そのため、様々な病気の患者さんが入院されます。

手術や救急入院される患者さんは、身体の苦痛に加え、不安も大きいと思います。治療による症状の緩和を図ると共に少しでも安心して入院していただけるように、過ごしやすい療養環境の提供を心がけています。

また、神経内科で入院される患者さんは、麻痺などで生活面での援助が必要になります。そのような患者さんに寄り添いながら、日常生活の援助をしています。



呼吸器カンファレンス



神経内科回診



マンマ体操

当院では、4月より、「オーラルサポートチーム」を立ち上げ、他院から週1回歯科医師を招いて回診を行っています。常勤の歯科衛生士の介入をはじめ、言語聴覚士、摂食嚥下障害看護認定看護師など多職種で協働して患者さんの口腔内の清潔に努めています。

口腔内の汚れは、肺炎ばかりではなく、全身の感染症や糖尿病、心疾患などを起こすことがあるといわれています。口腔内を清潔に保つことは、病気を重症化しないために重要なことです。オーラルサポートチームと共に、入院中の患者さんが肺炎など起こさず治療を終えて、早期に退院できるように日々援助しています。

私たちはこれからも患者さんに快適な入院生活を送って頂けるように、暖かくそして質の高い看護を提供していきたいと思っています。



オーラルサポートチーム



『ようこそ! 医療支援部です。』 ～がん相談支援センターだより～



医療支援部
がん相談支援センター
高田 由美子



○がん医療・がん在宅ガイドブックが発刊されました。

日本人の2人に1人は生涯を通じて何らかのがんにかかるといわれています。がん医療・がん在宅医療ガイドブックは、がん患者が質の高い医療を受け安心して療養生活が送れるよう、がん医療とがん在宅医療に関する情報を地域ごとに掲載したガイドブックです。福岡県内のがん診療連携拠点病院が中心となり、福岡版、筑後版に続き北九州・筑豊版を作成しました。本書は2部構成で、第1部は「がんと診断されても安心して暮らし続けるために」をテーマに、がんの診断から治療、療養までをわかりやすくまとめ、療養におけるがん患者さんや家族を支える様々な職種の役割や制度の説明、がん患者会のコメントなどを掲載しています。第2部は北九州・筑豊地区のがん医療やがん在宅医療の情報を詳細に掲載しています。また、国のがん対策の柱のひとつでもある「仕事とがん治療の両立」を目的とした就労支援や、がん医療と連携している歯科診療所を掲載したのが特徴でもあります。地域や在宅関連の医療・福祉職の方々だけでなく、患者さんやご家族が見てもわかりやすい内容になっています。大型書店等で定価 2,000 円+税で販売されておりますので是非お役立て下さい。



《福岡版》

《筑後版》

《北九州・筑豊版》



○今年度もがんサロンを定例で開催しています。是非ご参加下さい。

H28 年度 がん患者さんと家族のためのサロン



【参加できる方】
当院におかかりのがん患者さんとご家族

【開催日時】
奇数月の第4月曜日 14時～15時

【会場】
別館 4階 大会議室

※テーマや担当者、会場は変更する場合があります。
事前にご確認下さい。

<お問い合わせ先>
JCHO 九州病院
Tel: 093-641-9715

日程	テーマ	担当
7月25日	苦痛スクリーニングとトータルケア	緩和ケア認定看護師
9月26日	骨髄移植の話	がん化学療法認定看護師
11月28日	がんの治療と口腔ケア	摂食・嚥下障害看護 認定看護師 T&K
H29年 1月23日	スキンケアとメイク	スヴェンソン
3月27日	がんの治療と食事の工夫	栄養部



がん相談支援センター

皮膚・排泄ケア分野について ご紹介します。



外科外来
巢山 直子



皮膚・排泄ケア分野は WOC とも言われ、**W:Wound** (創傷)、**O:Ostomy** (ストーマ)、**C:Contenance** (失禁) の患者さんが対象です。

W (Wound) = 創傷

健常な皮膚を維持するためのスキンケアを通し、皮膚のトラブルや傷が出来ないように看護します。また創傷がある方に対してもスキンケアの実施や創傷が治りやすい環境を整え、創傷の治癒促進をはかります。

O (Ostomy) = ストーマ (人工肛門、人工膀胱)

ストーマケアはストーマをもつ方、これから手術を受けられる方に対して、ストーマとストーマ周囲皮膚などの管理、ストーマ装具の選択、日常生活へのアドバイス、精神的なサポートなどを行います。

C (Contenance) = 排便・排尿の調節機能を回復すること (コンチネンス)

コンチネンケアは便・尿失禁に伴う機能の改善を促すケアです。特に病気や手術後に発生する失禁に対する排泄管理、失禁による皮膚のかぶれなどの改善と予防を行います。

現在、私は外科外来に勤務しています。外来業務の中で皮膚のトラブルが少しでも改善するよう対応させてもらっています。またストーマ外来の窓口となり、ストーマケアの相談や週1回のストーマ外来を担当しています。ストーマ装具は年々進化し、昔に比べると種類も豊富でとても高機能なものになってきています。ストーマに限らず、何かご心配なことがありましたら、気軽にお声をおかけください。





ちょこっとリハビリ

要介護状態を予防するための リハビリ栄養



リハビリテーション室 理学療法士
津崎 裕司

リハビリ栄養

75歳以上の高齢の方が、介護が必要になる理由として、「認知症」や「転倒」と並んで「高齢による衰弱」があります。「高齢による衰弱」とは低栄養との関連がとて強いと言われており、そこで重要となってくるのが適切な**栄養**と**運動**になります。

どんな食事をすれば・・・

①たんぱく質をしっかりと取る

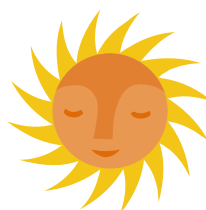
たんぱく質は筋肉の量や身体機能と関連しており、たんぱく質の摂取が少ないと筋力の低下や要介護のリスクが高まるといわれています。ご高齢の方は健康維持のためのたんぱく質を十分に摂取できていないとの報告もあります。そこで厚生労働省からは男性は60g／日、女性は50g／日が推奨量として提示されています。

※腎臓の悪い方はたんぱく質を取りすぎると悪化してしまう危険性があるため、医師や医療スタッフと相談してください。



②ビタミンDをしっかりと取る

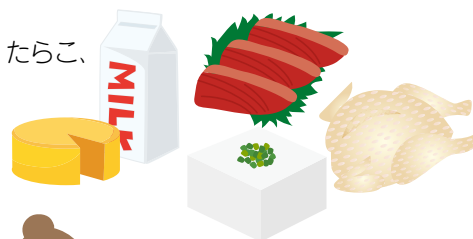
ビタミンD不足は骨粗鬆症に加え、筋肉の量を減少させてしまう危険性があるといわれています。ビタミンDは日光に当たることによって作られますので、晴れた日では10～15分、曇りであれば30分程度屋外で過ごすようにしましょう。



③アミノ酸をしっかりと取る

体内で作ることの出来ないアミノ酸のうち、「ロイシン」「イソロイシン」「バリン」の3種類をBCAAと呼び、筋肉の材料やエネルギー源となります。特にロイシンには筋肉の合成を促すだけでなく、分解を抑制する働きもあります。

BCAAを多く含む食品：大豆類、鶏肉（鶏胸肉）、マグロ（赤身）、たらこ、チーズ、牛乳など



どんな運動をすれば・・・



①スクワット

※深呼吸をするペースで
5～6回繰り返します。
1日3回行いましょう。



②片足立ち

※左右1分間ずつ、
1日3回行いましょう。

※運動後30分以内にたんぱく質やアミノ酸を取ることでより効果的となります。
※摂取量に関しては医師や医療スタッフと相談してください。
※痛みや、ふらつきなどがある方は無理をしないように、怪我や転倒に注意してください。
※厚生労働省、日本整形外科学会のホームページを参考としています。



放射線室からのお知らせ



主任診療放射線技師
川崎 直正



最新の320列CT装置が導入されました。

2015年12月に320列CT装置を導入し、既存の64列、80列CT装置と合わせ3装置にて検査を行っています。最新の320列CT装置は0.5mmの詳細な横断画像が1回転で320画像得られます。CT検査は体の周囲からX線を回転させながら照射し、且つ寝台を動かす事で目的部位の検査を行います。X線が人体に対して螺旋軌道を描きながら照射し撮像することになるのでヘリカル撮影と呼ばれています。然しながら、320列のCT検査では1回転で心臓、頭部や各関節を撮影できるため寝台を動かす事はありません。装置の能力向上により鮮明な画像が得られ、今まで難しかった検査が出来るようになりました。

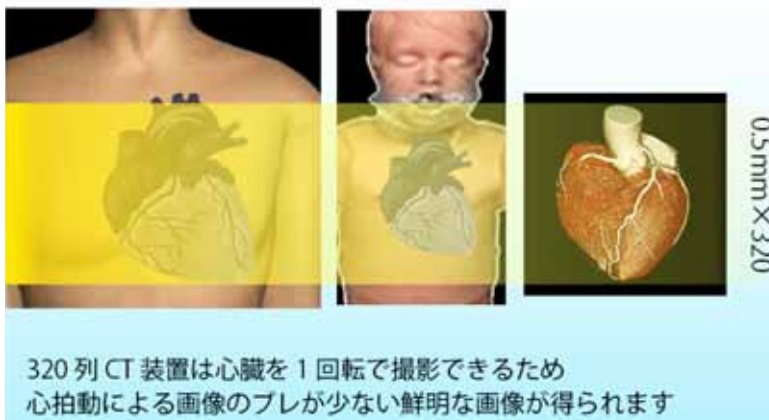


320列CT装置

320列CT装置による心臓検査の向上

320列CT検査では、常に動いている心臓の検査において特にその真価を発揮します。心臓CT検査は輪切り画像を3D再構成することで、狭心症や心筋梗塞の原因となる冠動脈の状態が分かります。今までは検査前に心拍数を下げて不整脈がないことを確認し、さらに10～15秒の息止め練習をしてから実際の撮影を行っていました。それでも条件が揃わない場合は画像のブレにより詳細な画像が得られませんでした。この装置で検査を行うと1回転、撮影時間1秒未満で終了します。心拍数が少々高くても、不整脈が少し発生しても、少し上手に息止めが出来なくても動きによるブレの少ない画像が得られるようになりました(図1)。また心臓冠動脈ステント留置後のステント内腔の詳細な画像が得られるようにもなりました。小児先天性心疾患の心臓CT検査においても、心臓の動きに影響されずに1mm程度の細い血管の描出も可能となりました。更に、心臓3D画像の鮮明な動画表示も可能となり、心臓の動きや血流などの評価が出来るようになりました。

※図1





お薬手帳のすすめ



薬剤師
矢川 結香



お薬手帳とは？

いつ、どこで、どんなお薬を処方してもらったかを記載する手帳のことです。お薬のアレルギー歴や副作用歴を記載しておくこともできます。現在では、電子版お薬手帳も普及しており、スマートフォン等で簡単に管理できるものもあります。

どんなメリットがあるの？

- ①同じ種類のお薬や飲み合わせの良くないお薬のチェックができる。
- ②アレルギーや副作用を記載しておくことで、同じようなお薬の処方を防ぐことができる。
- ③病院での検査や治療に際して注意が必要なお薬の確認が簡単にできる。
- ④旅行や災害時にお薬の確認がスムーズにできる。

お薬手帳の賢い活用方法

- ①お薬手帳は1冊に！
病院ごとにお薬手帳を作成しては、飲み合わせ等のチェックができません。
必ず、1冊にまとめてもらうようにしましょう。
 - ②お薬手帳はいつでもどこでも持ち歩く！
緊急時にこそ役立つお薬手帳です。いつも携帯するようにして下さい。
また、自宅でのお薬手帳やお薬の保管場所を家族にも知らせておくと、緊急時に安心です。
 - ③お薬手帳にメモしましょう！
お薬について何か気になること、ご自宅での症状の変化等をメモしておくことで、次の診察の時に便利です。
- 当院でも、外来受診時・入院時等、通院中に何度もお薬手帳を参照させていただきます。受診の際は、毎回必ずお薬手帳の持参をお願いします。



☆ご不明な点は、主治医または薬剤師にお問い合わせください。



「みなさまの声」のコーナー

(患者の声) (病院回答)

※病院に寄せられたご意見、回答等についてご紹介させていただきます。



この度は大変お世話になりました。
昨年に続き、二度目の入院でショックも大きかったのですが、病院の理念・看護部の理念に沿って十分の事をしていただき心から感謝しております。また私の事も覚えていてくれて温かい励ましの言葉をたくさんいただきました。退院して日常生活が送れる喜びは一口には表現できません。毎日を大切に過ごしたいと思います。本当にありがとうございました。



お褒めの言葉ありがとうございます。
退院後体調はいかがでしょうか。ご入院中は行き届かないこともあったことと思いますが、病院のご意見箱に感謝の言葉をいただきまして大変嬉しく思います。これからも患者様が安心して任せられる病院を目指して、努力していきたいと思います。ありがとうございました。



この度は貴重なご意見ありがとうございました。

独立行政法人
地域医療機能推進機構



九州病院

〒806-8501 北九州市八幡西区岸の浦1丁目8番1号
TEL (093) 641-5111 (代表) <http://kyusyu.jcho.go.jp>

メディカル NOW VOL.10 2016 年 7 月 発行

発行責任者：多治見 司 編集者：海野聡美
制作：シブヤプリントファクトリー TEL (093) 922-6373